

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 登録実用新案公報 (U)

(11) 実用新案登録番号  
実用新案登録第3087825号  
(U3087825)

(45) 発行日 平成14年8月23日(2002.8.23)

(24) 登録日 平成14年5月29日(2002.5.29)

(51) Int.Cl.<sup>7</sup>  
B 4 2 D 1/08

識別記号

F I  
B 4 2 D 1/08

E

評価書の請求 未請求 請求項の数13 ○L (全 13 頁)

(21) 出願番号 実願2002-523(U2002-523)

(22) 出願日 平成14年2月7日(2002.2.7)

(73) 実用新案権者 502046560

山口 正興  
埼玉県川口市朝日6-4-23

(72) 考案者 山口 正興  
埼玉県川口市朝日6-4-23

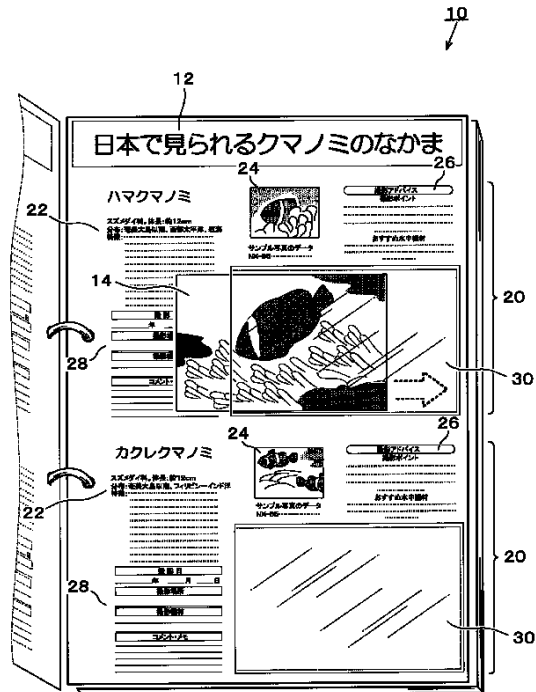
(74) 代理人 100090413  
弁理士 梶原 康稔

(54) 【考案の名称】 アルバム

(57) 【要約】

【課題】 生物の写真をその特長や撮影条件などに関連付けて簡単に整理するとともに、図鑑などを調べることなく生物の特長とともに写真を整理する。

【解決手段】 自分が撮影した写真14を、該当するクマノミのポケット30に収納する場合に、日本で見られるクマノミの解説欄22やサンプル写真欄24が掲載されているので、それらを参照することで、簡単に種類を特定することができる。撮影データ欄28を利用することで、撮影日時などのデータを記録して後の撮影の参考とするなどが可能となる。また、該当する種類の撮影アドバイス欄26を参照することで、撮影のヒントを得ることができる。アルバムに収録されている種類のクマノミの写真をすべて撮影すると、日本で見られるすべてのクマノミの写真を揃えることができる。



1

【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 写真を整理するための写真整理欄を備えており、該写真整理欄は、

生物に関する解説を記載した解説欄、当該生物の写真を収納する写真収納手段、を含むことを特徴とするアルバム。

【請求項2】 前記写真整理欄が、前記解説欄で解説されている生物のサンプル写真を掲載したサンプル写真欄を含むことを特徴とする請求項1記載のアルバム。

【請求項3】 前記写真整理欄が、前記解説欄で解説されている生物の写真撮影に好適なアドバイスを記載した撮影アドバイス欄を含むことを特徴とする請求項1又は2記載のアルバム。

【請求項4】 前記写真整理欄が、前記写真収納手段に収納された写真の撮影データを記載する撮影データ欄を含むことを特徴とする請求項1～3のいずれかに記載のアルバム。

【請求項5】 前記生物が海洋生物であることを特徴とする請求項1～4のいずれかに記載のアルバム。

【請求項6】 前記写真整理欄が、前記写真収納手段に収納された写真を撮影したダイビングのデータを記録するダイビングログ欄を含むことを特徴とする請求項5記載のアルバム。

【請求項7】 予め設定した条件に基づいて選択した複数の生物に関する複数の写真整理欄もしくは単一の生物に関する複数の写真整理欄を含むことを特徴とする請求項1～6のいずれかに記載のアルバム。

【請求項8】 前記写真整理欄を見開き式としたことを特徴とする請求項1～7のいずれかに記載のアルバム。

【請求項9】 前記写真整理欄を、前記写真収納手段を表裏両面に備えた第1の台紙、前記解説欄を表裏両面に備えた第2の台紙、によって構成するとともに、前記第1の台紙及び第2の台紙を交互に重ねて加除可能に綴じたことを特徴とする請求項8記載のアルバム。

【請求項10】 請求項1～8のいずれかに記載のアルバムを電子機器のディスプレイ上に表示し、該ディスプレイ上で生物の静止画もしくは動画の整理を行うことを特徴とするアルバム。

2

【請求項11】 前記生物に関するカレンダー情報を含むことを特徴とする請求項1～10のいずれかに記載のアルバム。

【請求項12】 前記生物に関する地図情報を含むことを特徴とする請求項1～11のいずれかに記載のアルバム。

【請求項13】 前記生物に関する用語情報を含むことを特徴とする請求項1～12のいずれかに記載のアルバム。

【図面の簡単な説明】

【図1】本考案の実施形態1の平面図である。

【図2】本考案の実施形態2の平面図である。

【図3】本考案の実施形態3の平面図である。

【図4】本考案の実施形態4の平面図である。

【図5】本考案の実施形態5を示す図である。

【図6】本考案の他の実施形態の平面図である。

【符号の説明】

10……台紙

12……タイトル記入欄

14……写真

20……写真整理欄

22……解説欄

24……サンプル写真欄

26……撮影アドバイス欄

28……撮影データ欄

30……ポケット

100……台紙

110……写真整理欄

200……台紙

30 202……ダイビングログ欄

210……写真整理欄

300, 400, 500, 610～650, 700, 800……台紙

600A, 600B……アルバム

600C……ファイル

710……水中生物用語集

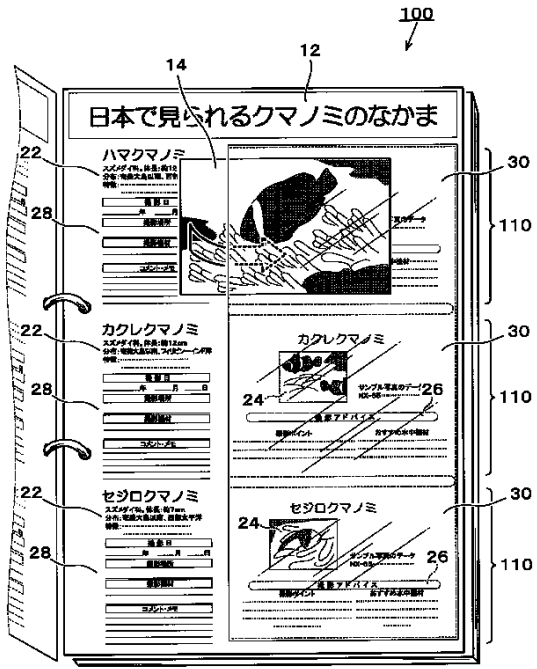
810……地図

820……生態カレンダー

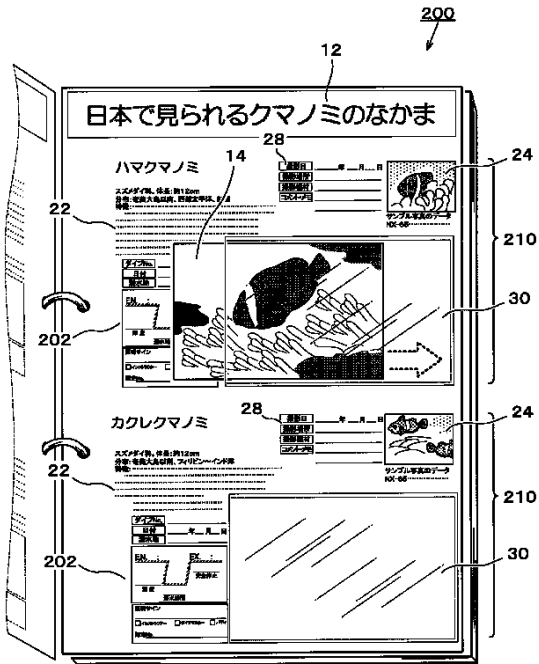
【図1】



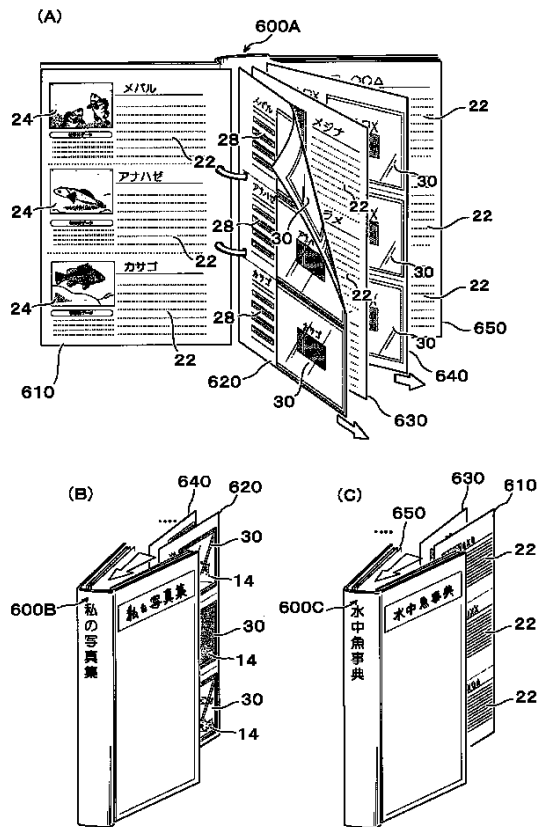
【図2】



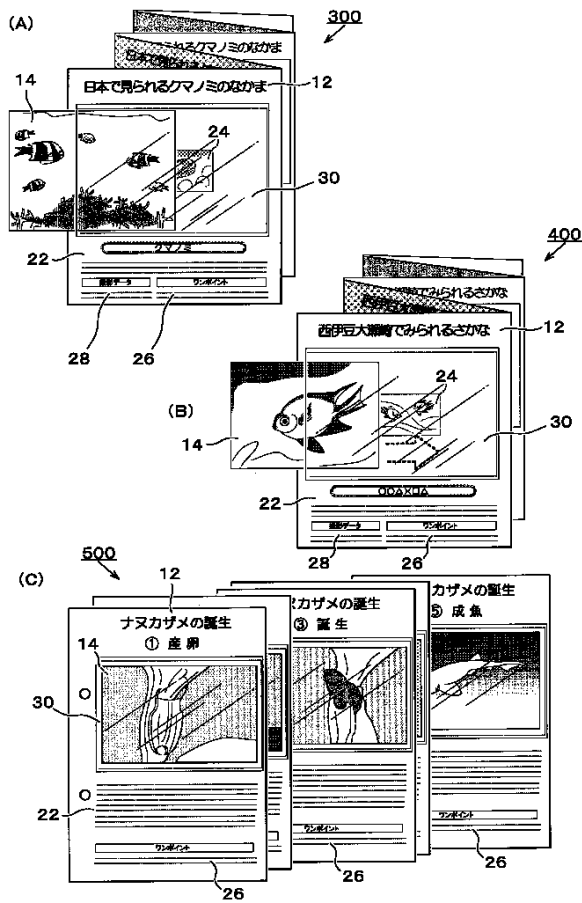
【図3】



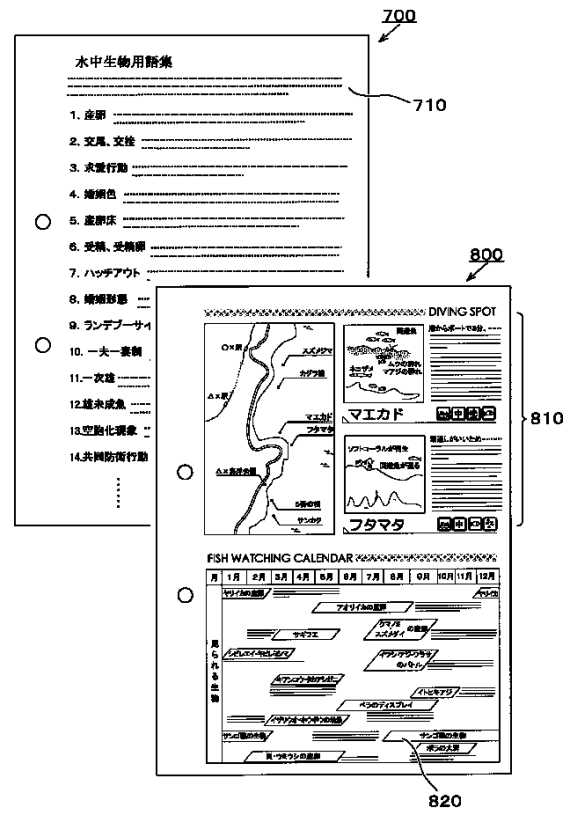
【図5】



【図4】



【図6】



**【考案の詳細な説明】**

【0001】

**【考案の属する技術分野】**

本考案は、アルバムに関し、具体的には生物（動植物）に関する写真などの整理に好適なアルバムに関するものである。

【0002】

**【背景技術】**

写真用のアルバムとしては、アルバム台紙上に写真を貼り付けて透明フィルムでカバーするようにしたものや、台紙と透明フィルムによるポケット内に写真を収納するようにしたものが一般的であり、子供の成長記録や旅行記念などの写真を整理するのに利用されている。

【0003】

一方、例えばスキューバダイビングでは、綺麗な水中映像を残しておきたいという欲求から魚などの水中生物の写真の撮影が行われている。同様に、バードウォッチングでは鳥類の写真撮影が行われており、登山では高山植物の写真撮影が行われている。これらの生物に関する写真の場合、生態の記録という側面があり、撮影した生物の名前や特長、撮影状況や撮影機材などを写真とともに記録できると好都合である。

【0004】

**【考案が解決しようとする課題】**

しかしながら、これらの生物に関係する写真を上述した一般的なアルバムを使用して整理しようとする、生物の特長などの記入欄がないため、別途用意して写真とともに台紙に貼り付けるなどの作業が必要となる。また、生態などを別途図鑑などを利用して調べる必要もある。

【0005】

本考案は、これらの点に着目したもので、その目的は、生物の写真をその特長や撮影条件などと関連付けて簡単に整理することである。他の目的は、図鑑などを調べることなく、生物の解説とともに写真を整理することである。

【0006】

**【課題を解決するための手段】**

前記目的を達成するため、本考案は、写真を整理するための写真整理欄を備えており、該写真整理欄は、生物に関する解説を記載した解説欄、当該生物の写真を収納する写真収納手段、を含むことを特徴とする。

**【0007】**

主要な形態によれば、

(1) 前記写真整理欄が、前記解説欄で解説されている生物のサンプル写真を掲載したサンプル写真欄を含むこと、

(2) 前記写真整理欄が、前記解説欄で解説されている生物の写真撮影に好適なアドバイスを記載した撮影アドバイス欄を含むこと、

(3) 前記写真整理欄が、前記写真収納手段に収納された写真の撮影データを記載する撮影データ欄を含むこと、

(4) 前記生物が海洋生物であること、

(5) 前記写真整理欄が、前記写真収納手段に収納された写真を撮影したダイビングのデータを記録するダイビングログ欄を含むこと、

(6) 予め設定した条件に基づいて選択した複数の生物に関する複数の写真整理欄もしくは単一の生物に関する複数の写真整理欄を含むこと、

(7) 前記写真欄を見開き式にしたこと、  
を特徴とする。

**【0008】**

他の形態によれば、

(1) 前記いずれかのアルバムを電子機のディスプレイ上に表示し、該ディスプレイ上で生物の静止画もしくは動画の整理を行うこと、又は

(2) 前記写真整理欄を、前記写真収納手段を表裏両面に備えた第1の台紙、前記解説欄を表裏両面に備えた第2の台紙、によって構成するとともに、前記第1の台紙及び第2の台紙を交互に重ねて加除可能に綴じたこと、  
を特徴とする。

**【0009】**

更に他の形態によれば、前記いずれかのアルバムが、

(1) 前記生物に関するカレンダー情報を含むこと、  
(2) 前記生物に関する地図情報を含むこと、  
(3) 前記生物に関する用語情報を含むことを、  
を特徴とする。本考案の前記及び他の目的、特徴、利点は、以下の詳細な説明及び添付図面から明瞭になろう。

#### 【0010】

##### 【考案の実施の形態】

<実施形態1>……最初に、本考案の実施形態1について、図1を参照しながら詳細に説明する。図1は、実施形態1のアルバムの平面図で、バインダー式のアルバムとなっている。台紙10の上段にはタイトル記入欄12があり、図示の例では「日本で見られるクマノミのなかま」というタイトルとなっている。タイトル記入欄12の下には、写真整理欄20が2段設けられている。上下の写真整理欄20は、同様の構成となっている。下側の写真整理欄20について説明すると、左側に該当する魚の解説欄22が設けられており、その右隣にサンプル写真欄24、撮影アドバイス欄26がそれぞれ設けられている。更に、解説欄22の下側には撮影データ欄28が設けられており、その右隣に写真収納用のポケット30が設けられている。

#### 【0011】

これらのうち、解説欄22には、当該生物の名前や、魚図鑑にあるような科目分布などを含む特長が記載されている。例えば、「カクレクマノミ」の場合、スズメダイ科、体調約12cm、  
分布：奄美大島以南のフィリピン～インド洋、  
特長：背びれが低く、各ひれに黒の縁取りがある、  
などと記載される。

#### 【0012】

次に、サンプル写真欄24には、当該生物の代表的な写真が表示される。撮影アドバイス欄26には、当該生物の撮影に好適な撮影方法や撮影機材が紹介されている。例えば、上述の「カクレクマノミ」の場合、「一眼レフの場合は60mm～105mmのマクロレンズで、必ずストロボを使用しましょう。」という具

合である。撮影データ欄28には、撮影した写真の撮影日、場所、機材、天気などの各種撮影データが記入される。ポケット30には、撮影した写真が収納される。

#### 【0013】

このような構成の写真整理欄20は、上下に2段設けられているが、各段は異なる生物の欄となっている。図示の例では、上段が「ハマクマノミ」、下段が「カクレクマノミ」となっている。また、図示しないが、他の台紙には、日本で見られる他のクマノミである「トウアカクマノミ」、「セジロクマノミ」、「ハナビラクマノミ」、……について同様の写真整理欄20が用意されている。すなわち、本実施形態のアルバムには、日本で見ることのできる全種類のクマノミについて写真整理欄20が用意されている。なお、現時点で日本で存在が確認されているクマノミは6種類である。

#### 【0014】

次に、本実施形態の作用を説明する。例えば、日本国内のいずれかの海でクマノミの写真を撮影したとする。従来であれば、まず図鑑を参照して自分が撮影したクマノミがどの種類なのかを探す必要がある。しかし、本実施形態のアルバムを参照すれば、日本で見られるクマノミの特長やサンプル写真が掲載されているので、それらを参照することで、簡単に種類を特定することができる。また、自分が撮影した写真14を、該当するクマノミのポケット30に収納することで、簡単に整理することもできる。更に、撮影データ欄28を利用することで、撮影日時などのデータを記録して後の撮影の参考とするなどが可能となる。

#### 【0015】

一方、クマノミの写真を撮りたいときは、該当する種類の撮影アドバイス欄26を参照することで、撮影のヒントを得ることができる。例えば、沖縄の石垣島では「カクレクマノミ」を見ることができるが、これを撮影したいときは、「カクレクマノミ」の撮影アドバイスを参照することで、効果的な撮影を行うことができる。更に、本実施形態のアルバムに収録されている種類のクマノミの写真をすべて撮影すると、自動的に日本で見られるすべてのクマノミの写真が揃ったことにもなる。



## 【0016】

このように、本実施形態によれば、次のような効果がある。

(1) アルバムに図鑑としての要素が付加されているので、生物に関する写真の整理を簡単に行うことができる。

(2) 撮影アドバイス欄26を参照したり、あるいは撮影データ欄28を参照することで、よりの確な撮影機材や撮影方法を選択することができる。

(3) アルバムに沿って写真を撮影することで、写真撮影を系統立てて行うことができ、単なるアルバムではなく生態などの写真集としての機能も備えるようになる。

## 【0017】

<実施形態2>……次に、実施形態2について説明する。本実施形態では、図2に示すように、台紙100上に写真整理欄110が3段設けられている。そして、各写真整理欄110において、ポケット30内にサンプル写真欄24及び撮影アドバイス欄26が設けられている。このため、写真14をポケット30に収納すると、サンプル写真や撮影アドバイスが写真14によって隠れるようになる。しかし、既に該当する生物の写真を撮ったわけであるから、それらが隠れても特に不都合はない。また、台紙100上のスペースを有効に活用できるので、台紙1枚あたりの収納写真数を増やすか、逆にアルバムのサイズを小型化できる。

## 【0018】

<実施形態3>……次に、実施形態3について説明する。本実施形態では、図3に示すように、台紙200の写真整理欄210のポケット左側にダイビングログ欄202が設けられている。スキューバダイビングでは、ログブックにダイビング記録を行うことが行われている。具体的には、日時、潜水地、エントリー（EN：潜水開始）及びエキジット（EX：浮上）の時間、合計の潜水時間、最大深度、証明サインなどが記録される。通常はログブックが利用されるが、本実施形態では、それらのログデータをダイビングログ欄202に記録することができる。すなわち、写真用アルバムとログブックを兼ねている。このため、写真も含めたダイビング記録とすることができる。

## 【0019】

<実施形態4>……次に、実施形態4について説明する。まず、図4(A)の例は、台紙300を蛇腹状に連続させた例である。本例では、台紙300上に、解説欄22、撮影アドバイス欄26、撮影データ欄28、ポケット30が設けられている。そして、ポケット30内にサンプル写真欄24が設けられている。同図(B)の例は、同様に台紙400が蛇腹式の例であるが、収録されている生物の地域を特定した例である。図示の例では、西伊豆大瀬崎で見られる魚が収録されている。このアルバムを利用すれば、収録されている魚の写真を全部撮ると、大瀬崎で見られる魚の写真を全部撮ったことになる。つまり、アルバム購入者は、知らず知らずのうちに系統立てられた写真集を作製することができる。

#### 【0020】

同図(C)の例は、特定の生物に着目した例である。同じ魚でも、求愛→産卵→発育→誕生→……という具合に成長の過程がある。本例は、これらの成長過程を順次写真として記録するようにしたアルバムである。図示の例では、ナヌカザメの産卵から成魚に至るまでの主な過程を、台紙500上に収録している。このようなアルバムを利用することで、ナヌカザメの成長過程を記録したアルバムを作製することができる。

#### 【0021】

<実施形態5>……次に、図5を参照して実施形態5について説明する。同図(A)に示すアルバム600Aは、上述した実施形態1～3と同様に台紙が加除可能なバインダー式のアルバムとなっている。本実施形態では、台紙610、630、650、……の表裏両面に解説欄22及びサンプル写真欄24が、それぞれ3段ずつ設けられている。また、台紙620、640、……の表裏両面にはポケット30と撮影データ欄28が、それぞれ3段ずつ設けられている。これらの台紙は見開きにしたときに、前記解説欄22及びサンプル写真欄24と、前記ポケット30に収納される写真14とその撮影データ28の内容が一致するように、台紙610、620、630、640、650、……の順に交互に重ねて綴じられる。

#### 【0022】

以上のように構成したアルバム600Aは、各台紙が加除可能となっているた

め、同図（B）に示すように、写真14を収納した台紙620, 640, ……のみを別のアルバム600Bに綴じることによって撮影の記録のみを保存したアルバムとすることができる。一方、解説欄22及びサンプル写真欄24を含む台紙610, 630, 650, ……は、そのまま元のアルバム600Aに残しておくようにしてもよいし、別のファイル600Cにまとめて綴じることによって、図鑑として利用することができる。もちろん、上述した実施形態と同様に、図鑑の要素を備えたアルバムとして、図5（A）に示す状態のまま利用してもよい。

#### 【0023】

本考案には数多くの実施形態があり、以上の開示に基づいて多様に改変することが可能である。例えば、次のようなものも含まれる。

（1）前記実施形態では魚の例を示したが、動物、植物など生物一般に広く適用してよい。例えば、「三宅島で見られる鳥」、「南アルプスで見られる植物」という具合である。また、一つのアルバムで収録する生物としては、

- a・上述したクマノミの例のように、特定種の生物を収録する、
  - b・上述した大瀬崎の例のように、特定地域で見られる生物を収録する、
  - c・上述した日本で見られるクマノミを収録するという具合に、前記a, bを組み合わせて、特定地域で見られる特定種の生物を収録する、
  - d・上述したナヌカザメの例のように、特定種の成長過程を収録する、
  - e・例えば砂地に生息する魚を収録するという具合に、特定の生態の生物を収録する、
- など、必要に応じて適宜設定してよい。

#### 【0024】

（2）台紙も、加除式など公知の各種の形態としてよい。例えば、前記実施形態のようなポケット式ではなく、写真を台紙上に貼り付けてフィルムで覆うようにしてもよい。台紙のサイズも、同様に任意に変更してよい。また、パソコンなど電子機器のディスプレイ上に台紙を表示し、写真をデジタル画像（静止画及び動画）として整理するようにしてもよい。特に最近では、デジタルカメラやデジタルビデオが普及しており、電子的なアルバムとすると好都合である。

#### 【0025】

(3) 台紙上における各欄の配置も任意である。また、上述したすべての欄を必ず同一台紙上に設ける必要もない。例えば、見開きの右ページに写真収納用のポケットを設け、他の欄をすべて左ページに設けるという配置構成としてもよい。あるいは、台紙の表面にポケットを設け、他の欄をすべて裏面に設けるようにしてもよい。

#### 【0026】

(4) 上述した実施形態に被写体生物に関するカレンダー情報、地図情報、用語情報などを設けるようにしてもよい。例えば、図6に示す台紙700には、水中生物用語集710が記載されており、「産卵」、「交尾、交接」、「求愛行動」、「婚姻色」、「産卵床」、「受精、受精卵」、「ハッチアウト」、「婚姻形態」、「ランデブーサイト」、「一夫一妻制」、「一次雄」、「雄未成魚」、「空胞化現象」、「共同防衛行動」、……などの言葉に関する説明が記載されている。

#### 【0027】

また、同図に示すに示す台紙800には、ダイビングスポット（ダイビングポイント）への道路地図やダイビングスポットの水中地図などを含む地図810、海洋生物の生態観察に適した時期が記載された生態カレンダー820が設けられている。図示の例では、地図810として、ダイビングスポット「スズメジマ」、「カグラネ」、「マエカド」、「フタマタ」、「5番の根」、「サンカク」へのアクセス地図と、ダイビングスポット「マエカド」及び「フタマタ」の水中地形図が示されている。これらのうち、例えば「マエカド」には、「ネコザメ」、「ムツの群れ」、「マアジの群れ」、「回遊魚」などの観察に適したスポットであることが示されている。

#### 【0028】

次に、生態カレンダー820を参照すれば、例えば6月は、「アオリイカの産卵」や「ベラのディスプレイ」の観察に適した時期であることがわかる。これらの地図810や生態カレンダー820を参照することで、どの時期にどの場所でどのような写真を撮影することが可能かを知ることができる。

#### 【0029】

なお、これら地図やカレンダーは、アルバムの収録生物と対応させるようにすると好都合である。例えば、アルバムが「伊豆半島の魚」を収録したものであるときは、伊豆半島におけるダイビングスポットに関する地図や伊豆半島における魚の生態カレンダーとするという具合である。また、上述した例は、いずれも海洋生物の場合の地図やカレンダーの例であるが、他の動植物についても、同様に適用可能である。例えば、昆虫、鳥類、植物が観察される場所を示す地図や、観察される時期を示すカレンダーという具合である。

#### 【0030】

(5) 各欄に記載する事項も、必要に応じて適宜設定してよい。また、上述したすべての欄を台紙上に設ける必要もなく、適宜増減してよい。

#### 【0031】

##### 【考案の効果】

以上説明したように、本考案によれば、次のような効果がある。

(1) アルバムに図鑑としての機能を付加することとしたので、図鑑などを参照することなく、生物の特長などに関連付けて写真ないし画像を簡単に整理することができる。

(2) 収録する生物を場所や種類などの条件で選択することとしたので、アルバムに沿って写真ないし画像を撮影して整理することで、知らず知らずのうちに系統立てられた収集が可能となる。